

埼玉県SDGsパートナー登録者へのアンケート調査(集計結果)

1 回答期間

令和6年9月12日(木)～24日(火)

2 回答率

24.1%(418者/1733者)

3 回答内容

Q1 貴社(貴団体)において、SDGsに取り組んだことにより、よい影響があったかお答えください。

よい影響があった	303	72.5 %
よい影響はなかった	10	2.4 %
分からない	105	25.1 %

Q2 貴社(貴団体)がSDGsに取り組む理由をお選びください。(複数回答可)

企業イメージの向上	331	79.2 %
企業価値の向上	301	72.0 %
従業員のモチベーションの向上	193	46.2 %
経営方針の明確化	162	38.8 %
人材獲得へのプラスの効果	131	31.3 %
競合他社との差別化	124	29.7 %
新規取引先の獲得	64	15.3 %
自社以外との連携	59	14.1 %
売上の増加	56	13.4 %
金融機関からの融資を受けやすくするため	51	12.2 %
新商品・サービスの開発	32	7.7 %
その他(自由記述)	22	5.3 %
特にない	5	1.2 %

Q3 パートナーへの登録により貴社(貴団体)にとって利点と感ずることをお選びください。(複数回答可)

従業員のモチベーションの向上	179	42.8 %
経営方針の明確化	174	41.6 %
競合他社との差別化	128	30.6 %
人材獲得へのプラスの効果	126	30.1 %
入札審査等の加算	99	23.7 %
新規取引先の獲得	76	18.2 %
金融機関から金利優遇が受けられる	60	14.4 %
売上の増加	42	10.0 %
県制度融資の利用	29	6.9 %
市町村など県以外の団体の優遇措置	25	6.0 %
新商品・サービスの開発	21	5.0 %
その他(自由記述)	21	5.0 %
特にない	25	6.0 %

Q4 パートナーへの登録によってSDGsの取組が加速した分野をお答えください。(複数回答可)

環境分野	263	62.9 %	※3
社会分野	198	47.4 %	※4
経済分野	148	35.4 %	※5
特にない	113	27.0 %	

※3 環境分野(回答一部抜粋)

ペーパーレス、照明のLED化、環境配慮型車両の導入、太陽光発電の導入、廃棄物削減、食品ロス削減

※4 社会分野(回答一部抜粋)

ボランティア・清掃・美化活動への参加者増加、寄付金の増額、女性雇用の促進

※5 経済分野(回答一部抜粋)

有給休暇取得増加、残業時間の減少